

水彩画教室「霧の朝」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

霧の朝...森の霧が少しずつ晴れてくると 梢の葉の間から 陽が射し込んでくることがあります 小さな「天使のはしご」です この光の中を歩くと 何か幸せな気持ちになります 霧がすっかり晴れると 天使のはしごも少しずつ消えていきます 夏の朝の一瞬です



これが完成した絵です



1、白樺の葉は いろいろな種類の緑を使います



2、白樺の幹は 白のソフトパステルを使いました 左側から光が当たっていると意識して描きます



3、天使のはしご(光芒)も 白のソフトパステルで描きます 指で伸ばしてぼかします



4、光芒は 放射状に広がるのが特徴です 一点から広げて描きます



5、森の奥は淡く しかしやや暗く この加減が難しいです



6、地面は緑(草)だけで描きました 基本は横のタッチで 濃淡もつけて